



お知らせ

令和6年度のイベント予定

詳細は、開催1ヶ月前までにホームページ等でお知らせします。
最新情報を当所のホームページでご確認ください。

(<https://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/jisseki/koza/theme/gakusyukoryu2024.html>)

ホームページはこちらから→



◆ 第3回 山と自然のサイエンスカフェ@信州(通算第64回)

日時：令和6年(2024年)10月25日(金)
17:30 ~ 19:00

会場：くらしふと信州
(長野市問御所町 1250-1)

テーマ：人の暮らしと生きものたち(仮)

概要：伝統的な農林業活動を中心とする人の暮らしは、里山の自然を育んできました。人口減少時代に突入し、里山から人の暮らしが消失しつつある今、里山の自然と、自然を育む里山暮らしの価値を考えます。

話題提供者：小林 慶子(自然環境部)

対象者：どなたでも参加可能

参加費：無料

申込方法：ながの電子申請サービスにて
(会場定員 20名)

◆ 信州自然講座「北アルプスのライチョウの“今”を知る」(仮)

日時：令和7年(2025年)2月8日(土)
13:00 ~ 16:00

会場：サン・アルプス大町 大会議室
(大町市大町 1601-2)

内容：ライチョウを取り巻く環境について、最新の研究と共に紹介します。
今回は、大町山岳博物館との連携協定更新を記念したスペシャル講座です。

対象者：どなたでも参加可能

参加費：無料、申込不要

※大町市市政施行70年記念事業

◆ 第4回 山と自然のサイエンスカフェ@信州(通算第65回)

日時：令和7年(2025年)2月18日(火)
17:30 ~ 19:00

会場：くらしふと信州
(長野市問御所町 1250-1)

テーマ：ライチョウはどんな環境を利用している?(仮)

概要：高い山の登山道でよく観察できることから、ライチョウは高山帯を代表する鳥として知られています。彼らは高山でどんな環境を利用しているのでしょうか？GPS受信器を装着したライチョウの追跡結果についてお話しします。

話題提供者：堀田 昌伸(自然環境部)

対象者：どなたでも参加可能

参加費：無料

申込方法：ながの電子申請サービスにて
(会場定員 20名)



編集後記

●森林総研の中下さんの巻頭言では、くくりワナで右前足を捕られたツキノワグマの写真が胸に刺さりました。錯誤捕獲に係る人身事故リスクについても考えさせられます。
●気候変動適応の一分野である熱中症対策を強化するため、気候変動適応法が改正され、令和6年4月に全面施行されました。今年7月の平均気温は、日本では観測史上

最も高く、世界でも史上2番目に高くなりました。気候危機に対する緩和策(温室効果ガスの削減)と、適応策の両方を進める重要性を実感します。●令和6年度の後半も信州自然講座、山と自然サイエンスカフェなどのイベントにぜひご参加ください。

(編集担当：坂爪・高野・黒江)